

相模原市監査委員公表第3号

地方自治法(昭和22年法律第67号)第199条第12項の規定により、平成28年10月20日に実施した行政監査の結果に基づき措置を講じた旨、市長から通知があったので、当該通知に係る事項を次のとおり公表する。

平成29年1月30日

相模原市監査委員 八木智明

同 坪井廣行

同 加藤明德

同 寺田弘子

1 監査対象事務

平成27年度に実施した定期監査等の結果に基づき措置が講じられた事項の取組状況について

2 監査の日程

平成28年8月9日から10月20日まで

3 措置に係る通知日

市長から通知があった日 平成29年1月25日

4 監査の結果及び講じた措置の内容

監査の結果	措置の内容
<p>(1) 全庁的な事務処理ミス防止対策を推進しているコンプライアンス推進課では、事務執行上のリスクを把握し適切なリスク管理を行うため平成28年7月に事務点検を実施した。</p> <p>しかしながら、点検結果の状況について確認したところ、一斉事務点検において、点検結果の検証を行うために必要な「契約事務に関する点検実施方法」及び「団体経理事務に関する点検の実施の有無」について、各課が作成した「一斉事務点検報告書」には記載されているものの、各局区から提出を求めた「一斉事務点検報告書(取りまとめ)」では欠落した様式となっていた。</p> <p>また、個別事務点検については各課が実施した結果の報告は求めておらず、実施の有無について把握されていなかった。</p> <p>さらに、「相模原市コンプライアンス推進体制(局区等における取組の手引き)」(平成28年4月)に記載されている、事務点検シートに</p>	<p>平成28年8月9日から平成28年10月20日にかけて実施された行政監査における検討すべき事項につきましては、次のとおり改善措置を講じました。</p> <p>コンプライアンス推進課では、事務執行上のリスクを把握し適切なリスク管理を行うために実施した事務点検において、「一斉事務点検報告書(取りまとめ)」により点検状況の把握を行うことといたしましたが、点検結果の検証を行うために必要な報告が不足していたことはご指摘のとおりであり、監査の結果を重く受け止めております。</p> <p>今回の監査の結果を受けて、「一斉事務点検報告書(取りまとめ)」には記載を求めていなかった項目について把握するため、平成28年10月7日までに全ての課・機関の一斉事務点検報告書を確認し、「契約事務に関する点検実施方法」については、日時を定め一斉に点検を行う等各課・機関において検討した「できるだけ確実に点検を行える方法」により点検が行われたこと、「団体経理事務に関する点検実施の有</p>

基づくコンプライアンス推進課によるヒアリングは実施されていなかった。

こうしたことは、今回の事務点検において、全庁的な事務処理ミス防止対策を統括すべきコンプライアンス推進課としての機能面における役割が十分に果たされているとは言い難い。

当初の方針に基づき早急に全庁の点検状況の確認を行い、課題の把握を行うなど点検結果を検証し、全庁的な事務処理ミス防止に向けた取組を徹底されたい。

無」については所管する全ての団体経理事務の点検が行われたことを確認いたしました。

事務点検シートに基づくヒアリングにつきましては、懸念を有している事項を挙げた所属に対し、10月27日までに実施し、懸念事項の詳細について確認し、課題の把握をいたしました。

さらに、事務処理ミス防止への意識を高め、適正な事務執行に万全を期するため、11月から12月にかけて一斉事務点検・個別事務点検の再点検を実施いたしました。

一斉事務点検の再点検においては、点検を確実なものとするため、契約事務に関して繰り返し指摘を受けている事項や、団体経理事務について所属長自らが点検を実施いたしました。

契約事務の点検では、コンプライアンス推進課及び局区等のコンプライアンス推進担当により、各課・機関の契約書類を抽出して確認を行うなど、点検の強化を図りました。

個別事務点検の再点検においても、措置の継続状況について所属長自らが点検を実施し、措置が適切に継続していることを確認いたしました。また、当初実施した個別事務点検の実施の有無についても回答することとし、対象となっていた全ての課・機関において点検が実施されていたことを確認いたしました。

事務点検及び再点検の結果を検証する中で、契約書類における法令等からの引用条項の誤り等契約事務において

誤りの多い箇所などを把握いたしました。検証の結果につきましては、庁内のコンプライアンス推進に向けた会議や、事務処理ミス防止を目的とした研修等の機会を捉えて、全庁にフィードバックすることにより意識の向上を図るなど、全庁的な事務処理ミスの防止に向けた取組を徹底してまいります。